

ひろしまの森づくり事業

1 ねらい


県土の保全や水源かん養などの森林の有する公益的機能を持続的に発揮させるため、「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民共有の財産である森林を、環境に貢献する森林として県民全体で守り育てる事業を推進する。

2 事業内容及び予算額

「ひろしまの森づくり県民税」の税込相当額を「ひろしまの森づくり基金」に積み立て、毎年度所要額を取り崩して施策を実施する。
(単位：千円)

区 分		事 業 内 容	事業主体	予算額
補助金事業	ひろしまの森再生 (人工林対策)	手入れが十分されず放置され、緊急に整備が必要な人工林について、環境貢献林として、強度間伐による針広混交林への誘導や間伐等を実施	市町	526,659
交付金事業	やすらぎの里山活用 (里山等の対策)	手入れ不十分な里山林について、土砂災害防止、生物多様性の保全、鳥獣被害防止等を目的として整備するほか、住民団体やNPO等の自らの企画・立案・取組みへの支援や森林・林業体験活動を支援	市町	502,000
	木のぬくもり発見 (間伐材利用対策)	県産間伐材の利用の推進、製材端材等の活用の推進など		
	うるおいのまちづくり	都市部等における県民生活に身近な生活環境の緑化推進		
	特 認 事 業	基礎交付額を超えて事業を実施したり、メニュー以外の事業を実施するなど、特に必要と認められる事業		
県実施事業	ひろしまの森づくり (県民意識の醸成)	県民に対する森林・林業に関する意識啓発や事業内容等についての情報提供	県	9,000
合 計				1,037,659

3 事業イメージ

現状と課題		施策の方向	実施方針	
人工林 (スギ・ヒノキ) 14万 ha ○間伐の遅れ ○放置森林の増加 ○災害などの多発	手入れがなされている森林 8万 ha	林業の成り立つ森林 森林の所有と経営の分離を促進し、効率的で持続的な林業事業体に経営を集約	既存事業	選択と集中を図り、既存施策で対応
	手入れがなされていない森林 6万 ha	環境に貢献する森林 森林所有者だけでは維持できない森林は、県民全体で維持	ひろしまの森づくり事業	計画的に人工林の再生を図るとともに、地域のアイデアと参加による森づくりを実施 
里山林 (天然林、マツ・広葉樹の人工林) 35万 ha ○放置森林の増加 ○松くい虫被害 ○災害などの多発 ○鳥獣被害の拡大				

森林の有する公益的機能を持続的に発揮